

作物別、畑と施肥量の計算、作付計画

計算式：作付面積 × 要素N必要量 ÷ 肥料含有成分 = その肥料の必要散布量

まず、作付のための情報を以下の 1－9 の様な項目に整理しておきます。(必須です。)

1	作物名	ジャガイモ													
2	作付面積	17m×18m＝306㎡													
3	畝幅（畝は日当たりを考える）	80cm													
4	株間	40cm（つま先 と かかと に植えるとおよそ 40cm）													
5	予定株数	畝数 1700/80＝21.25 1畝の株数1800/40＝45 21 × 45＝945個													
6	作物別施肥基準表 10a（1000㎡） 要素合計 N－P－K	N－P－K（これは ? g/1㎡ と同じこと） 11－7－11 Kg/10a（1000㎡）													
7	元肥 N－P－K	8－7－8 Kg/10a（1000㎡）＝8g/1㎡													
8	追肥 N－P－K	3－0－3 Kg/10a（1000㎡）＝3g/1㎡													
9	要素のN 窒素を基準に。必要肥料を計算する 元肥 8g/1㎡ X 306㎡＝2448g＝2.448Kg（必要な N 窒素量）														
元肥の肥料計算の考え方：10a、N－P－K と 肥料の含有成分の％ や袋入りの重さの、情報や数字のマジックに惑わされないように。															
<table><tr><td>品名</td><td>N－P－K</td><td>製品100g の中</td></tr><tr><td rowspan="2">8－8－8 化成 を使う場合 20kg の袋入り</td><td>8－8－8</td><td>窒素が8g、リン酸が8g、カリウムが8g</td></tr><tr><td>元肥 2.448 Kg N 窒素要素計</td><td>2448 g ÷ 8g＝30.6 Kg すなわち 888化成を使う場合 30.6 Kg 必要</td></tr><tr><td rowspan="2">4-4-2 高度化成 を使う場合 20kg の袋入り</td><td>14－14－12</td><td>窒素が14g、リン酸が14g、カリウムが12g</td></tr><tr><td>元肥 2.448 Kg N 窒素要素計</td><td>2448 g ÷ 14g＝174.86 すなわち 442 高度化成を使う場合 17.486Kg 必要</td></tr></table>			品名	N－P－K	製品100g の中	8－8－8 化成 を使う場合 20kg の袋入り	8－8－8	窒素が8g、リン酸が8g、カリウムが8g	元肥 2.448 Kg N 窒素要素計	2448 g ÷ 8g＝30.6 Kg すなわち 888化成を使う場合 30.6 Kg 必要	4-4-2 高度化成 を使う場合 20kg の袋入り	14－14－12	窒素が14g、リン酸が14g、カリウムが12g	元肥 2.448 Kg N 窒素要素計	2448 g ÷ 14g＝174.86 すなわち 442 高度化成を使う場合 17.486Kg 必要
品名	N－P－K	製品100g の中													
8－8－8 化成 を使う場合 20kg の袋入り	8－8－8	窒素が8g、リン酸が8g、カリウムが8g													
	元肥 2.448 Kg N 窒素要素計	2448 g ÷ 8g＝30.6 Kg すなわち 888化成を使う場合 30.6 Kg 必要													
4-4-2 高度化成 を使う場合 20kg の袋入り	14－14－12	窒素が14g、リン酸が14g、カリウムが12g													
	元肥 2.448 Kg N 窒素要素計	2448 g ÷ 14g＝174.86 すなわち 442 高度化成を使う場合 17.486Kg 必要													
<table><tr><td rowspan="2">簡単に整理しますと 計算式は：</td><td colspan="2">作付面積 X 要素N必要量 ÷ 肥料含有成分＝その肥料の必要散布量</td></tr><tr><td colspan="2">a. 888の場合 306㎡ x 8 ÷ 8＝306（約 30.6kg） b. 442の場合 306㎡ x 8 ÷ 14＝174.86（約17.5kg）となります。</td></tr></table>			簡単に整理しますと 計算式は：	作付面積 X 要素N必要量 ÷ 肥料含有成分＝その肥料の必要散布量		a. 888の場合 306㎡ x 8 ÷ 8＝306（約 30.6kg） b. 442の場合 306㎡ x 8 ÷ 14＝174.86（約17.5kg）となります。									
簡単に整理しますと 計算式は：	作付面積 X 要素N必要量 ÷ 肥料含有成分＝その肥料の必要散布量														
	a. 888の場合 306㎡ x 8 ÷ 8＝306（約 30.6kg） b. 442の場合 306㎡ x 8 ÷ 14＝174.86（約17.5kg）となります。														

作物別施肥基準表 (添付の別表を参照してください。)

以上